

令和6年度 木材利用促進月間 の取組について

京都市 産業観光局
農林振興室

KYOTO WOOD EXHIBITION 2024

～木と森と暮らしをつなぐプロジェクト～

○開催趣旨

10月の木材利用促進月間に、森林、林業、木材利用などに関わる多様な事業者と連携し、子どもから大人までが森林や木材に触れ、親しめる場を提供することで、広く市民に森林や木材利用に関する理解を深めていただくことを目的に開催した。

1 木工ワークショップ・マルシェ

①市役所前広場におけるワークショップ・販売

②和室の公開・解説

③子どもによる木工作品と「木と暮らすデザインKYOTO」に関する展示

2 北山丸太を知るトレッキング

3 「京都のステキな木の空間」パネル展示

○ 開催概要

子どもから大人までが京都の木に触れ、親しめる場として、事業者や団体の方に出展いただき、木工ワークショップや木製品の販売、展示をすることで、市民の方に森林や木材利用に関する理解を深めていただいた。

- ・積み木、モルック、木のクイズなど木に触れる体験
- ・小物入れ、組子、ミニカー、ブックスタンド、コースター、リース、薪割りなどの木工ワークショップ
- ・木製小物やペレットで焼いたピザの販売
- ・木造伝統技術に関する展示

○ 日 時 令和6年10月26日(土)、10月27日(日)

○ 会 場 京都市庁舎前広場

○ 主 催 京都市ウッド・チェンジアクション推進会議、京都市

○ 共 催 未来につなぐ京の木府民会議、京都府

○ 出展者 40社・団体

○ 延べ参加者数：**2,215名**（和室の見学者含む）

木エワークショップ・マルシェ

①市役所前広場におけるワークショップ・販売



会場



木造伝統技術に関する展示



北山丸太を使った木工体験



木工体験（グリーンウッドワーク）



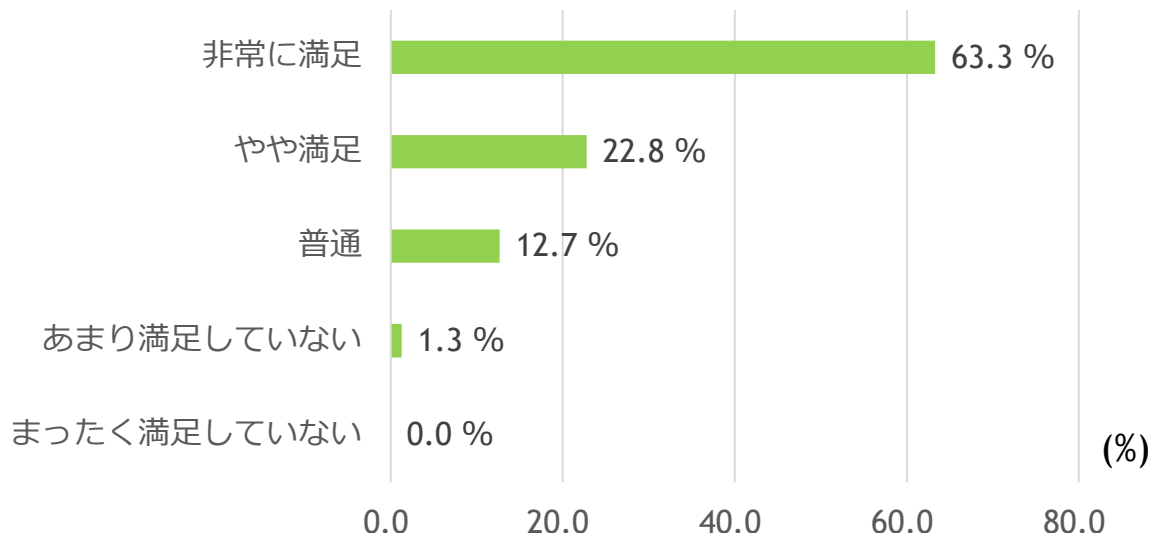
積み木コーナー



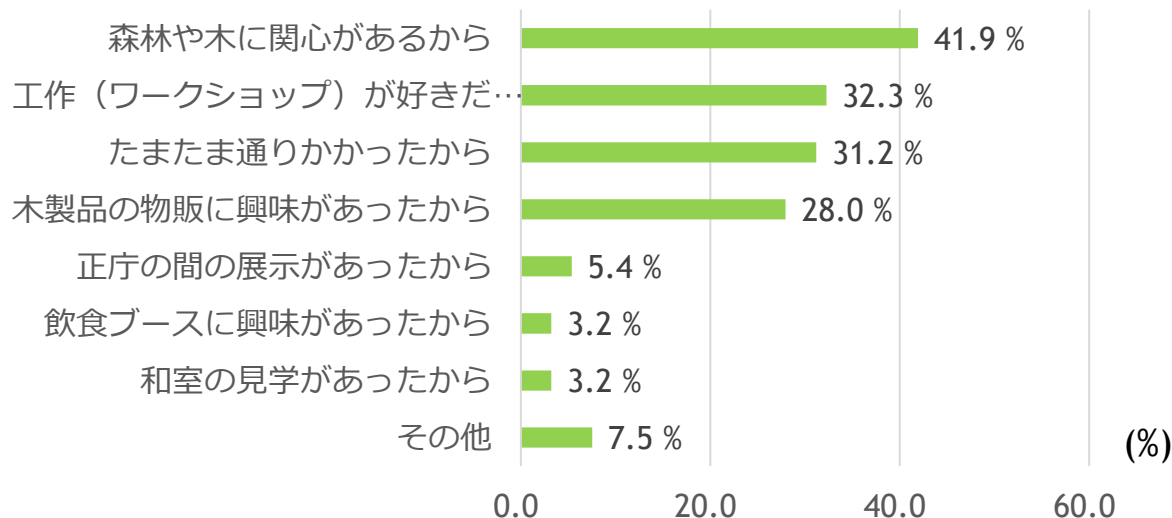
ブックスタンドづくり

来場者アンケート結果(n=93(無回答は除く。))

市役所前広場のイベントの満足度はいかがでしたか。



今回のイベントに来場した理由は。



○主な感想

- ・ 子連れでの参加でしたが、みなさん優しく長く遊ばせてもらいました。
- ・ ウッドバーニングの体験が楽しかった。
- ・ 木への関心が高まった。子供向けの体験が良かったです。
- ・ 北山杉のことを知らないことも多かったですが、興味を持つことができました。
- ・ 木の製品を身近に感じ、生活の中に(雑貨などで)取り入れていきたい。
- ・ 色々な場所と範囲を広げて行なって下さい。
- ・ 息子がワークショップ好きで、手先も器用なのでとても楽しく参加できました。茶道もしていますので、和室も興味深いです。
- ・ たまたま知ったイベントでした。無料ワークショップもあり、子供がすごく楽しんでいました。大人も楽しめたと思います。
- ・ 木材関係の業者がこれだけ集まると楽しみ方もいろいろ経験できて非常によかったです。

○ 開催概要

京都ならではのおもてなしの場として京都市役所本庁舎内に整備した「お茶を点てられる和室」を公開するとともに、銘木問屋のインターン生が、和室に使用した木の魅力、和室の見方を解説し、木の文化についての理解を深めていただいた。

○ 日 時 令和6年10月26日(土)、27日(日) ※解説は26日のみ

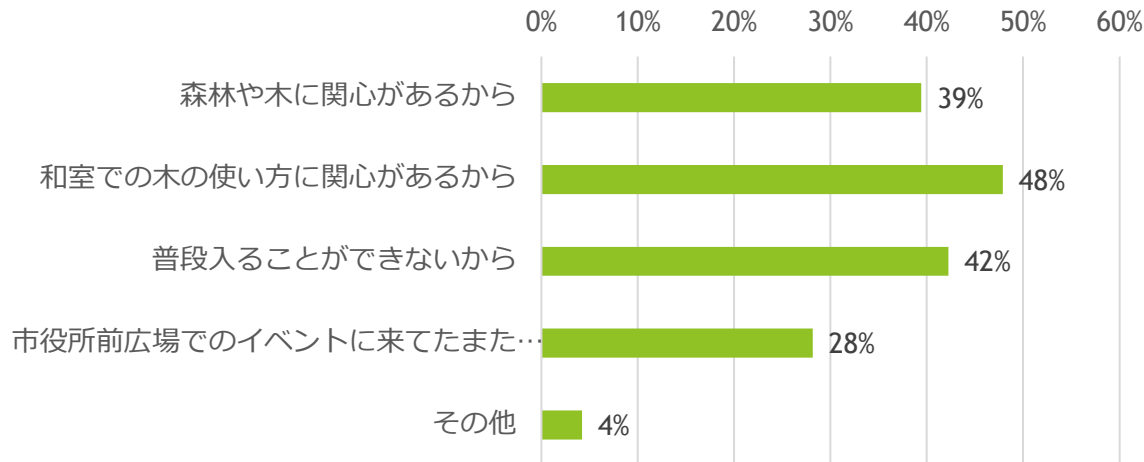
○ 解説への参加者 71名



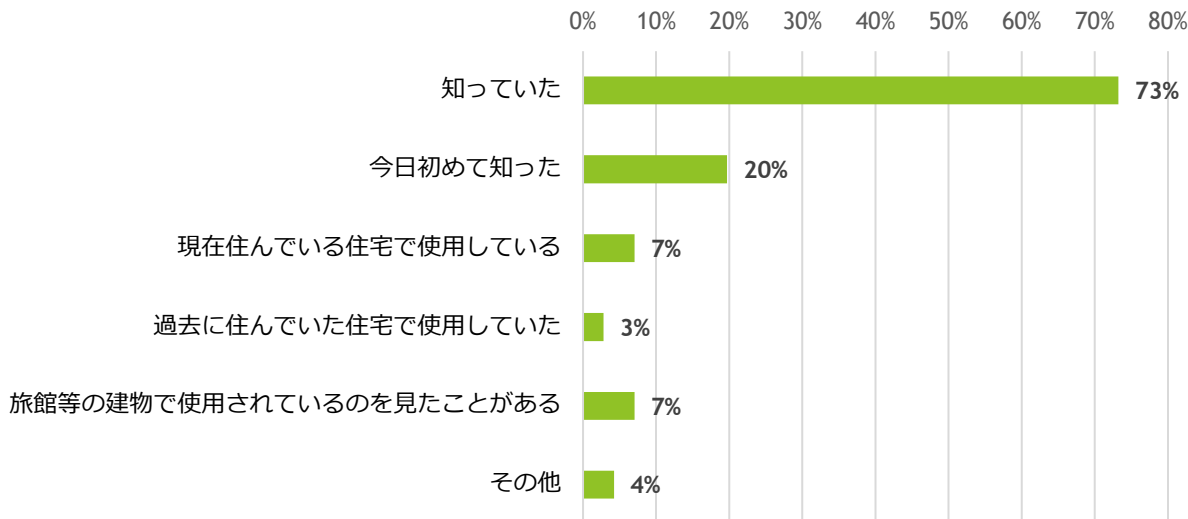
和室の解説の様子

参加者アンケート結果(n=71) ②和室の公開・解説

和室の解説に参加した理由は何ですか。(当てはまるものすべて)



北山丸太について知っていましたか。(当てはまるものすべて)



○主な感想

- 床柱やみがき丸太など、実物を見せて頂けてとても勉強になりました。
- 海外の方が日本(京都)の建築を説明してくださるのは、本当にすごいと思いました。
- また続きを聞きたいです。大学生が集まれる建築対象の勉強会をやって欲しい。
- 木によっていろいろな特徴がありとてもおもしろかった。
- 和室はただ木でできているだけでなく、木材を工夫してできる部屋というのは、すごいと思いました。すごく勉強になったので来て良かったです。
- 今日はじめて和室の特に、木について注目して見たけど意外と木って「活用の仕方が多いんだな。」と思った。
- こんなにも和室にたくさんの木が使われていることを初めて知りました。木の特性をいかして和室は作られていたんだなと感心しました。松の木のしぐい模様がカッコよかったです。木は年によって太さが変わることを知ったので、これからも木のことにしてもっと勉強したいと思いました。

木工ワークショップ・マルシェ

③ 子どもによる木工作品と「木と暮らすデザインKYOTO」に関する展示

○ 開催概要

市内の児童館を利用する子どもが作った木工作品を展示するとともに、「木と暮らすデザインKYOTO※」パートナーがデザイン、制作した木製品等の展示などを行った。

○ 日 時 令和6年10月26日(土)、27日(日)

○ 入場者 222名

※木と暮らすデザインKYOTO：

京都市の森林の保全や資源の利活用に関わる事業者等がパートナーとして参画し、パートナー間のマッチング（木製品の開発等）や、市民や消費者に向けて情報発信を行うためのプラットフォーム



展示の様子

北山丸太を知るトレッキング

○ 開催概要

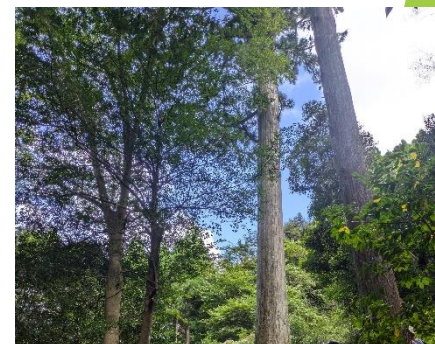
北山丸太を担ぎ、徒歩で京の都まで運搬した山道（京道）を北山丸太の生産現場や丸太の砂磨きの砂を採取していた菩提の滝に立ち寄りながら、北区中川から鷹峯まで歩く。

○ 日 時 令和6年10月12日（土）

○ 参加者 27名

○ プログラム

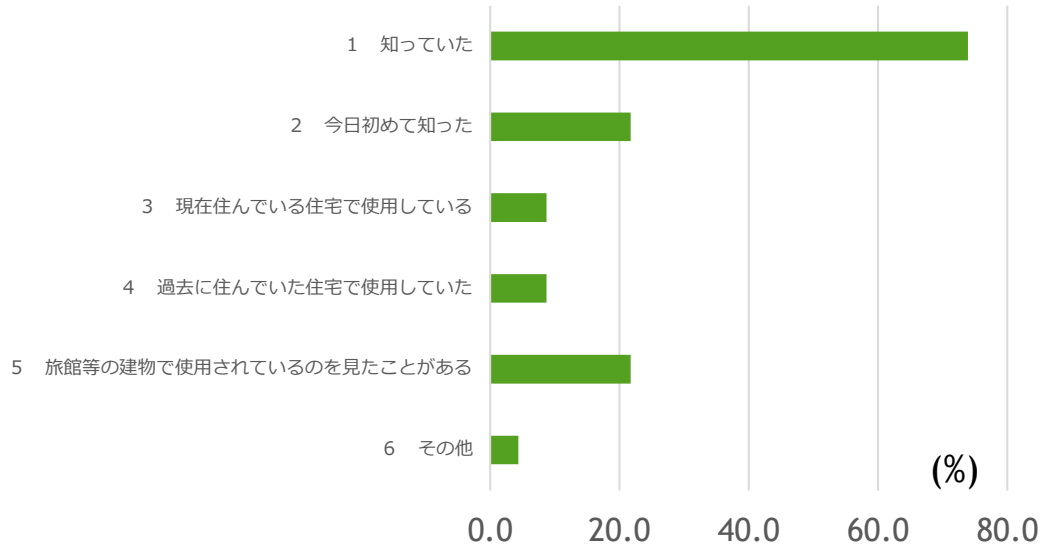
- ① 中川八幡宮で北山丸太の母樹を見学
- ② 北山丸太問屋の見学
- ③ 菩提の滝の見学
- ④ 京道のトレッキング(北区中川～鷹峯)



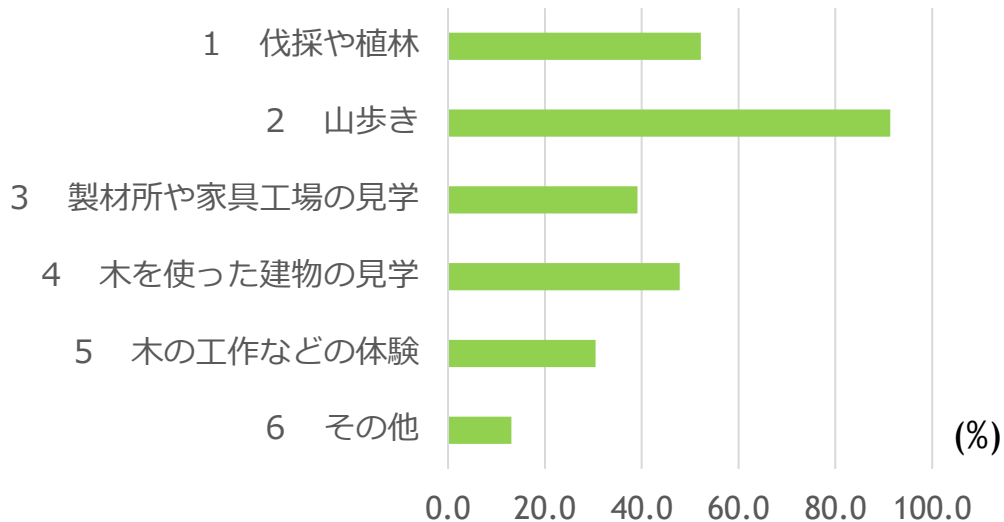
トレッキングの様子

トレッキング参加者アンケート結果 (n=23)

北山丸太について知っていましたか。(当てはまるものすべて)



今後こういったイベント等に参加したいですか。



○主な感想

- とても素敵な企画だと思いました。説明もわかりやすくよかったです。ありがとうございました。
- お祭りの準備を見れたのもよかった。森林整備のボランティア等もあれば参加してみたい。また、枝打ちやしぼ用の木をまいたりする作業も見学、体験もしたいです。
- 庭に台杉が有るので、成り立ちがわかってよかった。北山杉の事がわかっておもしろかった。
- 北山杉に興味を持つ良い機会になった。
- 歩くルートに興味があり参加しました。(昔の生活道)手入れされた林の中を歩くことは気持ちがいいです。荒れた林がたくさんあり、さみしい気持ちになりました。
- 生産～加工～実際の建物までの流れでみるとより理解が深まる気がしました。商品としてとても素晴らしいので、どこで使われているのか等知りたいです。
- 外国人ですが、説明は理解できるので、池の所特に風光明媚だし、大満足でした。機会があれば、また参加したいです。

「京都のステキな木の空間」パネル展示

○ 開催概要

木造建築物等に関するパネル展示により、広く市民に木造・木質化された建物の良さを発信

○ 会場及び日時

会場 京エコロジーセンター /日時 令和6年10月1日(火)～30日(水)

会場 ゼスト御池 寺町広場 /日時 令和6年10月21日(月)～25日(金)

○ 主催 京都市



京エコロジーセンター



ゼスト御池

(参考) 情報発信

○ 市民しんぶん 10月号での情報発信：第16面に特集記事を掲載

○ リーフレットによる情報発信

- (1) 配布部数 10,000部
- (2) 配布先 区役所・支所、公共施設、ウッドチェンジアクション推進会議、保育園、幼稚園、コンビニエンスストア、出展事業者



令和6年度リーフレット表紙



令和6年市民しんぶん10月号